

会 議 録

1 附属機関の会議の名称 「みと好文カレッジ運営審議会」

2 開催日時 令和8年8月4日（火） 午後2時00分から3時5分まで

3 開催場所 水戸市総合教育研究所2階 研究室1

4 出席した者の氏名

(1) 委 員 櫃本真美代、竹内青慈、池田悠紀、勝山万里子、川井洋子、春原孝政、
小松崎良仁、諸岡歩希、大高美子

(2) 執行機関 林栄一、神長央、菊池精一、上木吉一

5 議題及び公開・非公開の別

(1) 令和8年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について（公開）

(2) 令和8年度みと好文カレッジ事業実施計画について（公開）

(3) その他（公開）

6 非公開の理由

7 傍聴人の数 0人

8 会議資料の名称

令和8年度第1回みと好文カレッジ運営審議会

9 発言の内容

議 長 それでは、議事に入らせていただきます。本日の案件につきましては、全て公開とさせていただきますが、よろしいでしょうか。

では、はじめに(1)令和8年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について、事務局から説明をお願いします。

執行機関 ((1)について、資料に基づき説明。)

議 長 ただいま事務局から説明がありました(1)について、御意見や御質問等がございましたら、よろしくお願いいたします。

____委員 3点ほどよろしいでしょうか。

1点目は、前も言っているかもしれませんが、5ページの職員研修会ですが、全体研修の目的と実際の集合研修の内容がいまいちあっていない気がします。逆に、熱中症とか救命講習の講座などをやらなければいけないのであれば、目的を変えた方がよろしいのではないのでしょうか。3、4回目があるのかもしれないですが、社会教育事業の企画・立案とか、講座の参加者に対するという部分と内

容との整合性がとられていないと思います。

2点目は、いつもここで話題となっている「茨城しぐさ」についてですが、今回応募があった理由について、この1年で今回来た理由について、前年度と比較して、ものすごく募集したとか、2年間と違うことをしたのか、違いをお聞きしたいです。

3点目は、今年度の事業計画に対しての課題とか今後の方針とか、あるいは前年度との比較は書類に出ないのですか。例えば、やった中で課題が出たのであれば、その課題をふまえて次年度の計画に落とし込むとか。方針とか、あるいは前年度こうだったので、こうしましたとか。成果としても分かりやすいのかなと思います。今まで当たり前と思っていたのですが、そういうものが資料にあった方が良いのではないかなと。

執行機関 まず茨城しぐさですが、特に変更した点はないです。昨年チラシを刷新したところでございます。学校に、何で茨城しぐさを知ったのかと聞いたところ、チラシとお聞きしているのです。1年は経ってしまいましたが、刷新した効果が現れたのかなと思います。

方針については、昨年度第2回目の時に、事業評価はさせていただいているのですが、そこで出た課題については今回の資料には載せておりません。今回、委員さんの意見を参考に、今後、資料の作成方法について検討してまいります。

____委員 研修に関してはどうでしょうか。

執行機関 研修に関しては、今後、企画・立案について実施する方向で考えていますが、それにあわせた形で、表現も変えていこうと思います。

議 長 その他、ございますか。

____委員 9ページ、ICT等の新しい技術に関する講座について、予算額がほかの予算額と対比すると一桁ぐらい変わって付いているのですが、どういったところで増えているのか聞いてもよろしいでしょうか。

執行機関 説明でもお話しましたが、ふるさと寄附金を1,000万円ほどいただいたので、その1,000万円を活用させていただいているので、突出して予算が多くなっています。また来年度も、残った分は繰り越しますので、それで来年度も突出した数字が出てくると思います。

議 長 その他いかがですか。

____委員 昨年もお話をさせていただいたところなんですが、10ページの子育て支援についてですが、パパといっしょに夢ランドとほっとひといきママたいむについて。まずは、ネーミングは、ジェンダーバイアスが入ってるのではとお話ししたところですが、それについての御検討の経緯を教えてください。あと、身近な子育て世代に、この講座について御意見をいただいたところ、パパといっしょについては、パパは通常仕事が忙しいので、親子のふれあいタイムという意図があるにしても、まず遊びだけだということ。

ママたいむということは、通常ママが子育てをしているということで、離れる時間を設けるということなんでしょうけど、講座の内容が子育てについてであるということ。ここの意図について、もう少し、アンケートなり、実際の子育て世代に聞いてみてはいかがだと思います。

意見としましては、パパといっしょにのときに、仕上げ磨きの講座を入れても良いのではないかと。ママが離れた時間の中で大人らしい講座というものを受けるという視点もあるのではないかとということ。

あと、共働きが常態化しているので、ここで令和の子育ての中で、あえてパパとかママというネーミングと、講座の役割の違いというのをこれだけ明確にする必要があるのかということも、声としてお伝えしたいと思います

執行機関 ____委員から、昨年度2回目の会議で、御意見いただきましたが、計画に載せてしまって、講師の先生にも話していただきましたので、今回はこれでやらさせていただきましたが、担当には、運営審議会委員の委員さんから御意見が出てますと話してありまして、ネーミングについては現在検討しているところでございます。

今後、パパとかママに限らず、どういった名前が良いのか、今考えているところでございます。

もし良い名前があれば、御意見いただければと思います。

____委員 ネーミングとともに講座の内容も御検討いただきたいです。

執行機関 はい。

議 長 ぜひ、御提案があれば。

執行機関 御提案よろしく願いいたします。

議 長 関連でも、その他でもございますか。

____委員 反対意見ではないのですが、パパとしては、パパと入っていると行きやすいです。あくまで一意見として。

____委員 であれば、講座の内容の中に、子育て支援的なものが入ることについては、一育児中のお父さんとしてどのようにお考えですか。

____委員 うちは、専業主婦で妻がやっているの、あまり育児参加、正直しておりません。妻はママのコミュニティを求めているので、ママ向けはもちろん需要があると思います。

パパは、ママたちと思うと行きづらい。ネーミングがあると入りやすいと思う。内容については、参加したいお父さんはたくさんいると思う。入りやすいかたちであれば良いと。絶対こうというわけではないです。

執行機関 ____委員の発言のとおり、今は共働きが多いんですが、昔は専業主婦がいて、だいたい男の人が働きに出てまして、休みのときにしか子どもと接していないので、パパさんは遊び方がわからないというのが御意見があったので、現在は、このようにさせていただきましたが、ネーミングも内容も考えたいと思います。

____委員 例えば、幼稚園の出前講座とかいらっしゃったときに、その幼稚園の保護者にお話を伺うとか、やはり既存の考えの中ではなくて、これからの子育てを水戸としてどのように捉えているのかということにもなりますので、少し、毎年変わっても良いので、揉んでいくと良いかなと思います。

執行機関 ありがとうございます。

____委員 例えば、パパとママと入れてしまって。講座のところにパパ向け、ママ向けと小さくいれたら大丈夫かなと。大きなところにはパパ・ママ二つ入れて。講座のところに何とか向けと入れるとか。

執行機関 サブタイトルに入れるとか。下のテーマのところに入れるとか。

ありがとうございます。

議長 その他、ございますでしょうか。

____委員 例えば、ハンディファンをつくろうについて、なんでハンディファンなのかなと。需要はあるので、参加者は増えやすいかなと思うのですが。公金を使うからには、水戸市の課題を解決するものが優先されるのではないのでしょうか。

最近、熊本県の菊池市では生涯学習が盛んに行われているので、視察に行ってきたのですが、菊池市の課題があって、これに該当するものを募集しますとうたっている。これに該当する講座が、明確になっていると、市民感情としてはそれに税金を使って、まあ納得するのではないかと思います。

物珍しくて良いのですが、なんで、ハンディファン、コマツなのかなと。人数が多くて良かったのですが、講座の決め方についてもう一回確認させてください。

執行機関 親子でハンディファンをつくろうにつきましては、現在、高温の季節が続いておりますので、ハンディファンをつくることもあります、電池のつなぎ方とかも、学べると思いまして企画いたしました。

また、関東電気保安協会に頼んでいますので、全部無料ですので、お金が削減できるのかなと考えて企画させていただきました。

コマツにつきましても、コマツさんから提案がありまして、コマツさんが全部負担してくれるということもあり、今回は決めさせていただきました

____委員 全く否定しているわけではないんですが、逆にこれだけ人数集まるなら、何回かやっても良いのではと思いました。

執行機関 ハンディファンは前年度もやったのですが、そんなに集まらなかった状況でした。それも夏に向けて間に合うように6月に開催したのですが、そのときは集まらなくて、今回8月にも関わらず、結構来まして、びっくりしているところです。

____委員 今年、なんで、ハンディファンと工場見学に申込みがあったのかなと。夏休みが長くなり、家庭での夏休みの過ごし方を保護者の方で考えるようになったのかなと思った。抽選にあぶれてしまった親子がかわいそうだなと。前年実績をもとにやっているの、一回だけなんです。来年の計画は難しいですね。

先ほど、どうしてハンディファンなんだという話があったのですが、市民の要望として、時代の先取りは欲しいと思う。AIとか、私も生成AIと聞くと参加したいなと思う。そういう時代の要請があるし、水戸市の課題もあるしということで、講座を構築するのは難しいかと思います。まして回数とか時期とか考えるとなると。向上していかなければいけないのかと感じました。

これだけ応募があると、主催者としてはうれしいけど、申し訳ないのかなと思いました。

____委員 話が戻ってしまうのですが、茨城しぐさという講座、チラシが変わった影響で申込みが来たのではというお話でしたが、正直このチラシを見ても、何をやっているか分からない。これは、実際、具体的にどういうことをやっているのか、もう少し分かるようにした方が良いと思います。ロールプレイングをやりますと書いてあるが、いったいどういう状況のロールプレイングなのか、なにを想定してつくっているのか、ここのチラシでは見えにくいので、きちんと実施していくので

あれば、具体的なものを提案していただければと思いました。

執行機関 ありがとうございます。

____委員 主催がみと好文カレッジですが、例えば私が野球教室をやりたいと思ったときに、主催がみと好文カレッジになる条件は、どういうものがありますか。

私が市民センターでやるものとみと好文カレッジ主催の講座の違いは。

執行機関 講座をつくるにあたりまして、どういう講座をやるかはみと好文カレッジで決めさせていただくのですが、そこで講師を選ぶにあたってどういう講師が良いか選定するのですが、そこで委員さんが講師に合致する講座があれば、主催で〇〇委員さんを講師で頼むことはできると思います。

____委員 事務局が頼んでいるということですね。

執行機関 みと好文カレッジが企画したもので、この企画の講師は誰が良いかを探しています。

何かありますか。

____委員 このハンディファンの例でいうと、関東電気保安協会にお願いしようと。

執行機関 はい。

____委員 戻ってしまうのですが、先ほど____委員さんの方で、マインクラフトのところ、予算のところで、ふるさと寄附金 1,000 万円を充ててますということですが。今、ハンディファンがただと聞いて。ハンディファンは無料なので入りやすいということですが。

マインクラフトの予算ですが、750 万円で 12 回、各回あたり約 60 万円ですか。その内訳と、その 1,000 万円を単年度で使わなければならないのか。その 1,000 万円を支出するためにニジクラを頼んだのかと、疑念をいだきやすいかなと思いましたので、ここでお話を願います。

執行機関 パソコンを物納でいただいたので、750 万円と書いてありますが、このうち約 350 万円は 22 台分のパソコン代です。

____委員 寄附金の中から 350 万円を支出したかたちですか。その 22 台は水戸市の備品になっているのですか。

執行機関 水戸市の備品になっています。

____委員 どちらの方に保管してあるのですか。

執行機関 みと好文カレッジに保管してあります。

____委員 ノートパソコンですか。

執行機関 はい。残りの金額につきましては、2 年間にふりわけ、来年度も実施する予定です。今年度につきましては、委託料として約 300 万円です。

____委員 それは通常の値段ですか。

執行機関 そうですね。

____委員 特別高いわけではないですか。

執行機関 入札をしておりますので、特別高いというわけではないと思います。

____委員 それだけの価値があるとの御判断ですね。

執行機関 はい。

____委員 これだけのお金を支出する。ほかの講座に振り分けは、この時点では考えていませんか。

執行機関 寄附者から、子どもたちのプログラミング教育に役立てて欲しいとの意向がありましたので、プログラミング講座に充てております。

____委員 ひもつきというわけではないですが、限定の寄附ですね。

執行機関 事業内容としては、そうです。

____委員 ありがとうございます。

____委員 これなんかは、すごく水戸の郷土愛も育てるし、すごくマッチしていると思います。今何名申込みが来ているのですか。

執行機関 174名です。場所によっては空きがある状況です。

____委員 市内の子どもたちだけですか。

執行機関 市内居住と市内通学です。

____委員 マイクラの件、私も子どもと一緒に、熊本城とか一緒につくりますが。人気もあるので良いかなと。

チラシのA Iと学ぶですが。題材が画像生成なので、これ自体、画像生成でつくってもおもしろかったのではないかなと。イラストはフリー素材でしょうか。

せっかくA Iだったら。ほかのチラシには生成A Iがはいっているの。入れたらおもしろいかなと。

____委員 ____委員からお話があった、最初のみと好文カレッジの運営目的に、地域活動とあって、たしかに講座の中にそれが入っていない。

一方で、そういう講座をやったときに人が集まるのかという問題もある。そんなに、地域づくり、まちづくりに興味がある人がいるのかと。水戸市だけでなく、ほかでも。

そういったときに、みと好文カレッジが、まちづくりをうたっているにも関わらず、講座がないのはおかしいと思っていて。そうすると、いかに今人気がある講座にちょっとでも水戸のまちづくりとか、地域活性を入れ込むぐらいした方がよいのではないかなと思います。

先ほど水戸の文化財があったけど、ただワークショップ、作品発表しようで終わってしまっているの。それなら水戸の文化財を調べて、水戸市はこんなことをやっていますよとアピールを入れるとか、ちょこちょこ入れるだけでも、みと好文カレッジの趣旨にあうのかと思います。

講座一つとっても、歴史好きの市民の方とかいつも毎回こられる方は決まってしまうので。せっかく若い方が興味があるのであれば、少しでも入れたらよろしいのかなと思います。

____委員 チラシで、A Iで学ぶですが、前回、最近人気のあるのがドローンということでしたし。世の中の関心事項に応えるものは、大人も子どもも関心が高い気がします。

A Iなんかはどう使って良いのか、子どもレベルであれば大人がどう使わせるのか悩むでしょうし、大人であれば怖いと。

あとSNSだらけの生活ですし、SNSとどうつきあうのか。今、みんなが手にとって、関心をもっていて、やってみたいと思っていることを講座に入れていただけると良いと思います。水戸らしさかどうかはあるが、そういう応えられる講座が増えると良いのかなと思います。

____委員 担当者がチラシをつくっていると思いますが。みんなで見てください。
執行機関 見えています。

____委員 インパクトがあるよねとか、参加したくなるよねとか、みんなで見えて、生成A Iにお願いするとすごく良いと思います。

議 長 御意見がないようであれば、(3) その他 事務局からございますか。
執行機関 ございません。

議 長 以上で、すべての議題が終了いたしました。
委員の皆様には、円滑な進行に御協力をいただきましてありがとうございます。
た。